

取扱説明書(保証書)

電波デジタル 目覚し時計

取説番号：HT-009RC-A

このたびは弊社商品をお買い上げいただき、
ありがとうございました。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、
正しくご使用くださいますようお願い申し上げます。
なお、この取扱説明書はお手元に保存し、
必要に応じてご覧ください。

保証書

製品型番
お買い上げ日 ※保証期間はお買い上げ日より1年間です。
お客様氏名
お客様住所
ご連絡先電話番号
販売店

お客様専用ダイヤル

042-703-8310

土日祝日を除く
平日10:00~12:00・13:00~17:00

〒252-0134
神奈川県相模原市緑区下九沢1638-1

販売元 保土ヶ谷電子販売株式会社

製品仕様

動作電圧	4.5V
時間精度	平均月差±60秒以内(受信状態でない時)
使用温度範囲	0°C~+50°C
温度計表示範囲	0°C~+50°C (温度が0°C以下の場合、LL.Lを表示、 温度が50°C以上の場合、HH.Hを表示)
温度計精度	精度±2°C(常温使用時)
湿度計表示範囲	20%~99% (湿度が20%以下の場合、LL%を表示、 湿度が99%以上の場合、HH%を表示)
湿度計精度	精度±5% (常温使用時)
受信電波	長波JJY(標準電波)
受信周波数	40kHz/60kHz自動切換え式
自動受信回数	自動受信：1日最大5回(午前1, 2, 3, 4, 5時) ※3時の時点で一旦受信成功すると翌日の受信時刻 まで受信しない
アラーム精度	セット時刻に対し±0分以内
アラーム音	電子音(約1分間でオートストップ)
スリープ時間	約5分
使用電池	単4乾電池3本(アルカリ電池推奨)
電池寿命	アルカリ電池約18ヶ月、マンガン約12ヶ月

●セット内容
時計本体、モニター電池(単4乾電池3本)、取扱説明書/保証書

- この取扱説明書の内容は予告なしに変わることがあります。
- 印刷による制限のためこの取扱説明書中の図が実際の表示と異なることがあります。
- この製品によって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してもなんら責任を負いません。
- この取扱説明書を発売元の許可無くして変更、複製することを禁じます。

保証・アフターサービス

- この製品はメーカー保証です。保証の内容については下記をよくご覧ください。本製品の保証ならびにアフターサービスは、日本国内においてのみ有効です。海外での保証・アフターサービスは行なっておりません。
- 保証期間中、保証規定に基づいた修理品はお買い上げ店がご預かりし、メーカーが無償で修理致します。必ず販売店名捺印の保証書を添えて修理をご依頼ください。
- 保証期間中でも無償修理の対象とならない修理品、および保証期間終了後の修理品は、ご希望により有償で修理を承ります。
- 修理が可能な期間は、修理内容により異なります。また、修理が可能な場合でも規定の精度にならない場合があります。お買い上げ店とよくご相談の上、修理をご依頼ください。
- 修理の際、部品・その他すべての付属品は、一部代替部品を使用させていただく事もありますのでご了承ください。
- 保証期間外もしくは保証の対象とならない修理の際は、本体の修理代金の他に、お買い上げ店と修理窓口との間の往復運賃・諸掛り費用をお客様にてご負担願います。修理代金が標準小売価格を上回る場合がありますので、お買い上げ店とよくご相談の上、修理をご依頼ください。
- 保証期間中、終了後とも、修理品はお客様がお買い上げ店にお持ち込み願います。修理を依頼される際はお買い上げ店にご相談ください。
- 次のような場合には、保証期間内でも有償修理となりますのでご了承ください。
 - 本保証書でご提示がない場合。
 - 本保証書に販売店のお買い上げ日の記入が無い場合。
 - または、字句を書換えられた場合。
 - 誤った使用、不注意、不当な修理・改造、火災、天災地変による故障や損傷。
 - 使用中に生じる外観上の変化(フレーム・ガラス・その他付属品のキズや変色等)

安全上のご注意 ※必ずお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人の安全への危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

絵表示の例

- ⓪・・・してはいけない「禁止」の行為を示す表示です。
- ❗・・・必ず実行していただく「強制」を示す表示です。

⚠️**警告** ※この表示と異なる誤った扱いをすると、
死亡又は重傷などを負う可能性が想定される内容です。

袋をかぶつて遊ばないでください

製品本体が入っていた袋はお子様は遊ばないように手の届かない所に保管または破棄してください。窒息の原因となります。

電池の取り扱いについて

- 電池は分解、加熱、火の中に入れてはしないでください。液もれ、発熱、破裂の原因になります。
- 電池は幼児の手の届かない所に保管してください。万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師にご相談ください。
- 電池が液漏れした場合は、液に触れないでください。万一、電池から漏れた液が皮膚や衣服に付着した場合は、ケガの恐れがあるので、すぐに水で洗い流し、目に入ったときには失明などの恐れがあるので、すぐにきれいな水で洗い流し、医師の治療を受けてください。

⚠️**注意** ※この表示と異なる誤った扱いをすると、
傷害を負う可能性又は物的損害の発生する可能性が想定される内容です。

分解したり改造をしないでください

火災、感電、ケガの原因となります。

設置場所について

- 温度が50°C以上になる所
- 長時間直射日光が当たる所
- 揮発性物質やガスが発生する所
- 暖房器具等の熱風や火気に近い所など
- 温度が0°C以下になる所
- 静電気が発生する所
- 強い磁気や振動のある所
- 多量の油分や薬品等による揮発性物質やガスが発生する所
- 不安定な所
- 屋外
- ほこりや浴室などの湿気の多い所

本体取り扱い・保管について

落としたり、強くぶつけるなど強い衝撃を与えないでください。
保管する際は、幼児の手の届かない所に保管してください。

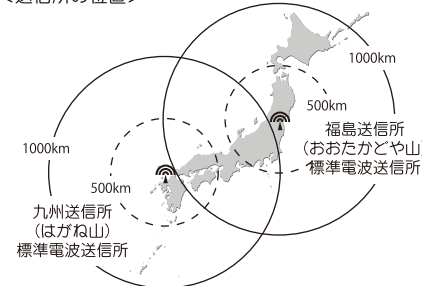
電池の取り扱いについて

- +、- (プラス、マイナス) を逆さに入れてはしないでください。
- 新しい電池と使用した電池や種類の異なる電池と一緒に使用しないでください。
- 電池の着脱を長く伸ばした爪で行うなど、思わぬケガをおこす恐れがありますので、長く伸ばした爪での着脱はおやめください。
- 時計を使わない時は電池を外してください。電池を入れたままにしておきますと、電池の液が漏れて時計やその周辺を傷めたり人に危害を与える場合があります。
- 電池交換時は、すべて新しい電池を使ってください。電池から液が漏れていないかを念のためご確認ください。
- 製品仕様の電池寿命を経過した場合は、時計がまだ動いていてもすべて指定の新しい電池と交換してください。同一の電池を長期間ご使用になりますと、電池の液が漏れて電極やその周辺が腐食することがあります。
- オキシライド電池、二次電池(充電式電池)は、時計のような低電圧を連続的に使用する製品で使用した場合、アルカリ電池に比べて電池寿命が短くなる、適正に動作しないなどの不具合が生じる恐れがありますので使用しないでください。

電波時計について

電波時計とは、正確な「日本標準時」をのせた標準電波を受信して正確な時刻を表示する時計です。
標準電波は独立行政法人情報通信研究機構が運用しており、福島県の「おおたかどや山(40kHz)」と、福岡県と佐賀県の県境の「はがね山(60kHz)」の2か所から送信されています。これらの電波は条件の良い時は発信所から1,000~1,200km離れた距離でも受信可能とされ、ほぼ日本全国をカバーしています。ただし、受信範囲内であっても天候・地形・建物・時間帯・置き場所・時計の向きなどの影響で受信できない場合がございます。その場合はクォーツ時計として製品仕様に記載された精度で動作します。

<送信所の位置>



標準電波・電波送信に関する詳しい情報はこちらのホームページをご覧ください。

日本標準時プロジェクト
http://jjy.nict.go.jp/

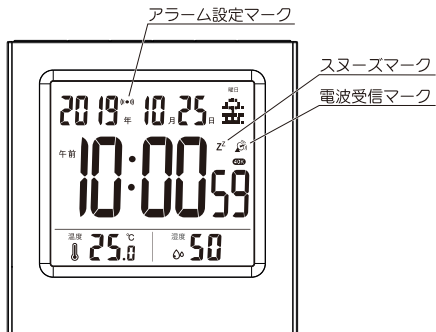
※送信設備のメンテナンスにより電波が停波される場合がございます。
上記のURLは予告なく変更される場合があります。

商品の特長

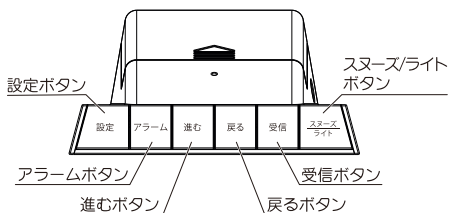
- この時計は正確な時刻情報をのせた標準時刻電波を受信すると自動的に現時刻を表示する電波時計です。
- 電波の受信できない場所では、クォーツ時計として動作し、その誤差は月差約±6.0秒です。
- 4.0kHz/6.0kHzいずれが受信状況の良い周波数の電波を選択して受信します。自動受信機能により、1日最大5回時刻修正を行います。
- 見覚えアラーム（スヌーズ機能付き）
- カレンダー（年・月・日）
- 温度計・湿度計機能付き

各部の名称

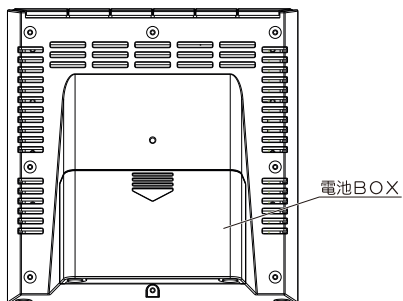
■時計本体正面



■時計本体上面



■時計本体裏面



ご使用方法とご注意

■時計を合わせる

電池を入れます。

- ①電池BOXの表示に従い、電池の(+) (-)方向を間違えないように(-)側から完全にはめ込んでください。

注 意

- (+) (-)を逆に入れますと時計は動きません。又、故障の原因になります。
 - 付属の電池はモニター用電池のため、記載の電池寿命に満たない場合があります。(モニター用電池は時計機能や性能を確認するための電池で、時計本体価格に含まれていません。)
- ②電源が入ると約2秒間全表示となり「ビピッ」と音が鳴った後、通常の時刻表示画面に切り替わり電波受信を開始します。(受信と同時に数秒間バックライトが点灯します。)

※電波受信中は「あ」(電波受信マーク)が点滅します。
※万、正常に受信しない場合は、窓際など電波を受信しやすい場所に置いてもう一度上記①～②を行ない受信させるか、後記「手動で任意のカレンダー/時刻を設定する」で時刻設定をしてください。
※受信に失敗した場合は、その後の自動受信時刻に順次受信動作を行います。(1日最大5回)

受信しづらい、誤った時刻を表示するなどがあつたときは

- ご使用していて、受信がしづらい、誤った時刻を表示するなどを感しましたら、窓のそばは、送信所に対する商品の向きを合わせる、金属製品から離すなど、置き場所を変えてご使用いただく、これらの症状が改善されます。
- ※電波時計は、微弱な電波を受信して時刻を修正しています。この微弱な電波を受信するアンテナは、送信所に対しての向きが合っていない場合、すぐ近くに金属製品がある場合、取扱説明書に記載のノイズの発生源が近くにある場合や、地下室、ビルの中など電波のとどきにくい所では、その性能を十分に発揮できません。

■自動受信機能

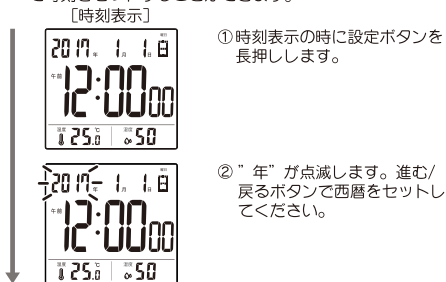
自動受信とは、あらかじめプログラムされている時刻になると、自動的に受信動作を行い、自動で時刻を修正することを言います。この時計では1日最大5回(午前1、2、3、4、5時)行ないます。
※午前3時の時点で一旦受信成功すると翌日の受信時刻まで受信しない。

■自動受信以外で受信させる

任意に電波受信させる機能です。受信ボタンを押すと、強制受信を始めます。
※受信を中止させる場合は、受信中に受信ボタンを数回押し「あ」(電波受信マーク)を消してください。

■手動で任意のカレンダー/時刻を設定する

受信環境の良くない場所で、受信ができないときでも手動で時刻を設定することができます。



- ③設定ボタンを押すと「月」が点滅します。進む/戻るボタンで月をセットしてください。



- ④設定ボタンを押すと「日」が点滅します。進む/戻るボタンで日をセットしてください。
※曜日は自動でセットされます。



- ⑤設定ボタンを押すと「時」が点滅します。進む/戻るボタンで時をセットしてください。



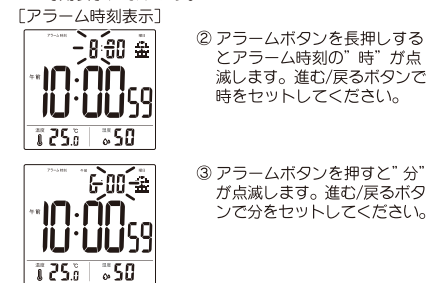
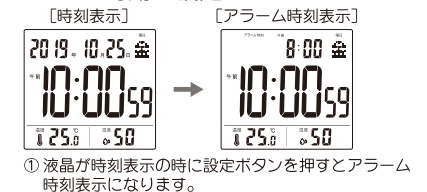
- ⑥設定ボタンを押すと「分」が点滅します。進む/戻るボタンで分をセットしてください。

- ⑦設定ボタンを押し、カレンダー/時刻設定は終了となります。
※設定時に進む/戻るボタンを長押しすると早送りになります。

■12/24時間表示切り替えについて

液晶が時刻表示またはアラーム時刻表示の時に進むボタンを押すと12/24時間の切り替えができます。

■アラーム時刻を設定する



- ④アラームボタンを押し、アラーム時刻設定は終了となります。時刻表示に戻るには設定ボタンを押してください。

■アラームをON/OFFする

液晶が時刻表示またはアラーム時刻表示の時にアラームボタンを押すと「あ」(アラーム設定マーク)が点灯します。これで設定されたアラーム時刻にアラームが鳴ります。アラームを解除する場合はアラームボタンを押して「あ」(アラーム設定マーク)を消してください。

■スヌーズ機能について

アラームが鳴った時に時計右上のスヌーズ/ライトボタンを押すと一旦止まり、「z」(スヌーズマーク)が表示され、アラームが繰り返す鳴ります。アラームを完全に消す場合はアラームボタンを押して「z」(スヌーズマーク)を消してください。

■ライトの点灯方法

時計上部のスヌーズ/ライトボタンを押すと、液晶ライトが点灯します。

使用場所について

本製品は、テレビやラジオと同様に電波を受信するものです。ご使用の際は出来るだけ、電波を受けやすい窓際などにおいてください。次のような環境条件では正確に受信できないことがあります。

- ビルの中、ビルの谷間、地下。
- 高圧線、テレビ塔、電車の架線の近く。
- テレビ、冷蔵庫、エアコン、空気清浄機、パソコン、ファクシミリ等の家電製品やOA機器の近く。
- 工事現場、空港や軍事基地の近く、交通量の多い所など、電波障害の起きる所。
- 乗り物の中(自動車、電車、飛行機など)。
- その他電波ノイズを発生させるものの近く。
- スチール机等の金属製の家具の上や近く。

